

区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています。ご意見をお寄せください。



日本共産党荒川区議会議員  
**斉藤くに子**  
区政ニュース

メール: arajcp@tcn-catv.ne.jp

区議団 <http://www.jcp-arakawakugidan.jp/> / くに子ブログ <http://s-kuniko.jugem.jp/>



2019年3月24日 No.1178号

区役所直通 3802-4627  
fax 3806-9246

## 地域包括支援センターの体制強化に予算を

荒川区のホームページを開いてみましょう。

『地域包括支援センターは、高齢者の方がいつまでも住み慣れた地域で生活できるように、専門職員（保健師・看護師、社会福祉士、主任介護支援専門員）が介護、福祉、健康、医療などさまざまな面から地域の高齢者の支援を行っています。

また、認知症地域支援推進員が、認知症予防等の普及啓発、早期発見・早期診断のための連携調整等、医療機関や介護サービス事業者、地域の支援機関をつなぐコーディネート業務を行っています■

	担当地域高齢者人口	保健師 看護師	社会福祉士	主任介護支援専門員
南千住東部	4,107	2	※2	1
南千住西部	5,718	※2	※3	1
荒川	8,271	1	※2	※2
町屋	7,599	2	※1	1
東尾久	6,725	※2	1	※2
西尾久	7,068	2	2	※1
東日暮里	6,113	2	2	※1
西日暮里	4,594	1	※2	※1
合計(職員は有効数)	50,195	10	5	3

※非常勤又は兼務を含む

も相談■健康づくりのお手伝い■高齢者の方の権利を守ります■暮らしやすい地域づくり

項目	回答数	%
増員を可能にする委託料の増額	94	63.1
予防プラン料の増額	60	40.3
専門職の研修時間の確保	63	42.3
地域ケア会議体制の強化	49	32.9
社会福祉法人の連携	7	4.7
医療機関・介護事業者などのネットワークの強化	56	37.6
センター間の情報の共有	30	20.1
自治体(区市町村)との連携強化	74	49.7
住民参加の仕組みづくり	52	34.9
その他	26	17.4

まさに高齢者のよろず相談所、荒川区の仕事を肩代わりして高齢者福祉・介護保険の多くを担っているのではないのでしょうか。



東京都高齢者福祉施設協議会の平成28年度都内地域包括支援センター・在宅介護支援センター実態調査報告書を見ると、最も負担を感じ

ている業務は介護予防マネジメント・総合相談となっています。そして負担解消のためには「増員を可能にする委託料の増額」がトップとなっています。荒川区も同様ではないのでしょうか。

上記の配置人員ではやはり厳しいと思います。予算の増額が必要でしょう。



くに子の区政ニュースをお読みいただき本当にありがとうございます。4月は区議会議員選挙があるため4月7日(選挙前のピラ発行配布)14日(区議選告示日)21日(区議選投票日)の三週は、この区政ニュースは休刊致します。選挙が終わった28日付から再開できるように頑張ります。

## ★法律・生活相談会★

弁護士の定例相談は第4月曜日

3月25日(月)

★荒川区荒川17-37-1(コミバス花の木停留所前)

Tel/Fax 3806-5134

★生活相談は随時随時にも応じます。ご連絡ください。

★定例日以外で弁護士相談が必要な場合は日中で弁護士事務所の予約を取りますのでご連絡ください。



## ご意見ご要望

第一次も第二次も認可保育園に入らず荒川初の企業主導型保育園に。

手ぶら保育や外国籍の先生、英語中国語で遊ぶカリキュラムと…いいのかなと思っています。



## 学力テストが必要でしょうか



荒川区は2002年度から独自の「学力向上のための調査」を実施しています。

区教育委員会は「これまで学習したことが、どれくらい定着しているかを確認し、不十分なところを補強するため」と言っています。

通常の学校テストは、授業でやったことを理解しているか、どの子がどこでつまづいているのかを教師が把握でき、すぐ次の指導に役立ちますが、学力テストの結果が分かるのは数カ月後です。

これまでの予算に比べて増額した理由は？根拠がよくわかりませんでした。採点や評価は誰がやっているのかと？「教育専門家も入って」と言うだけで「学生アルバイト」を否定しませんでした。

新年度の業者名はまだ公表できないそうです。

**全国学力調査は13年で600億円** 全国学力調査は2007年4月に開始。小学6年と中学3年で行われていますが、予算は毎年50億円規模です。そのうち約40億円は受注業者への委託料です。例えば2017年度はベネッセコーポレーション21億5千万円、電通19億8千万円。

教科で学習したことの一部にすぎない学力テストに多額の予算を使い、学習産業に儲けさせるだけではないでしょうか。

東京都学力調査(小5と中2)は義務教育指導課で問題の作成はしているそうです。その採点は荒川区の教員の負担に。教員増員や少人数学級の実施の方が大事ではないでしょうか。

2019年度予算  
3,400万円  
前年比1100万円増

小学校1年～3年：国語、算数  
小学校4年～6年：国語、算数  
社会、理科  
中学校：国語、数学、社会  
理科、英語  
※学力調査の時期は4月中旬  
※業務委託：東京書籍(随意契約)  
⇒新年度の業者は変更

### 全国学力調査の委託業者

	小学校	中学校
2007年度	ベネッセコーポレーション	NTTデータ
2008年度	ベネッセコーポレーション	内田洋行
2009年度	ベネッセコーポレーション	内田洋行
2010年度	ベネッセコーポレーション	内田洋行
2011年度	ベネッセコーポレーション	内田洋行
(東日本大震災で調査実施は見送り)		
2012年度	ベネッセコーポレーション	内田洋行
2013年度	ベネッセコーポレーション	内田洋行
2014年度	ベネッセコーポレーション	内田洋行
2015年度	ベネッセコーポレーション	JPメディアダイレクト
2016年度	ベネッセコーポレーション	教育測定研究所
2017年度	ベネッセコーポレーション	電通
2018年度	ラーンズ	ベネッセコーポレーション
2019年度	教育測定研究所	内田洋行



# 荒川区の工事契約の建設業者が倒産



荒川区町屋にある(株)須賀建設が倒産し3月14日、東京地裁において破産手続き開始決定をしたとの報告があった。

区役所5階の窓から防水工事をしているのを見ていただけに突然のことでビックリした。

2月17日に経営者が亡くなり資金繰り等が悪化。負債総額は約2億円。

同社は、昭和55年3月に設立。現在、下記の荒川区の工事を請け負っているが、工事は中断している。

今後の対応については、破産管財人と協議をしていくことになる。止まったままの工事をどうしていくのか。

また下請け業者や労働者の賃金等の未払いが当然あり、突然のことで、その保障をどうしていくのか、区のこれからの対応が求められる。



## 須賀建設が受注中の荒川区の契約案件

(1)西尾久七丁目児童遊園トイレ撤去及び新設工事(残工事あり)  
契約日 2018年9月25日 工期 2019年3月15日 契約金額 20,282,400円

(2)南千住一丁目公衆トイレ改修工事(工事は完了、検査は未実施)  
契約日 2018年11月26日 工期 2019年3月15日 契約金額 16,848,000円

(3)修繕契約(日暮里ひろば館ブロック塀改修等)(残工事あり)  
契約日 2018年11月20日 工期 2019年3月15日 契約金額 3,138,369円

(4)本庁舎B棟倉庫屋上防水その他改修工事(残工事あり)  
契約日 2018年12月10日  
工期 2019年3月15日  
契約金額 7,788,960円



工事半ばの本庁舎倉庫屋上

(5)赤土小学校プールライン及び水飲み場塗装改修工事(残工事あり)  
契約日 2019年2月4日  
工期 2019年3月29日  
契約金額 1,031,076円



従業員に解雇通知がされたのは3月8日だと言います。  
ご家族もいらっしやるでしょう。生活があります。  
不安な日々を送っていることなのでしょう。解決の道を1日も早く示せるようにしなければなりません。

# 10連休の公立保育園の対応は

2019年ゴールデンウィーク

日付	祝日・休日	5/1が祝日
4月27日(土)		土曜日
4月28日(日)		日曜日
4月29日(月)	昭和の日	祝日
4月30日(火)	国民の休日	休日
5月1日(水)	皇太子殿下即位・改元	祝日
5月2日(木)	国民の休日	休日
5月3日(金)	憲法記念日	祝日
5月4日(土)	みどりの日	祝日
5月5日(日)	こどもの日	祝日
5月6日(月)	振替休日	休日

保育園は4月30日・5月2日に7時15分から18時15分まで公立ひぐらし保育園で希望者を受け入れる。

現在、利用意向調査が行われている。

★4月1日～5日に利用申込受付

★4月15日利用承諾書通知

勤務証明書・同意書を提出

1日保育料5千円

お弁当・午後のおやつ・水筒を持参



10連休でも休めないご家庭もあると思います。大変です!!すいません。

# 先生は忙しい!!



昨年、区内小中学校教諭の勤務実態アンケート&ヒアリング調査が行われ、その結果が出されました。

結果は右記のように、在校時間は平均1週間60時間を超えていました。

授業・臨海林間学校や運動会、文化祭・生活や進路指導・部活動そして公務文書の作成や研究会・公開授業、学校公開・地域行事等など、先生たちの多忙さは「セブンイレブン」です。

家庭の状況も複雑、貧困も広がっていますから、先生たちは本当に大変だと思っています。1時間授業に1時間の準備と言われていますが到底無理でしょう。

校長先生や副校長も様々な対応で目が廻る忙しさです。

対策の必要性が言われ、業務改善などが提起されていますが、やはり少人数学級、部活指導者の配置・養護教諭の複数配置や事務職員の増員など、行政が環境整備に力を尽くすことが求められていると思います。

【1週間】

	小学校	中学校
校長	60時間 21分	64時間 34分
副校長	68時間 4分	72時間 27分
教諭	63時間 58分	75時間 40分

【平日】

	小学校	中学校
校長	11時間 7分	11時間 28分
副校長	12時間 26分	12時間 31分
教諭	11時間 48分	12時間 57分

【土曜日】

	小学校	中学校
校長	6時間 41分	7時間 17分
副校長	8時間 57分	9時間 55分
教諭	6時間 55分	9時間 43分

【日曜日】

	小学校	中学校
校長	10時間 15分	4時間 40分
副校長	4時間 48分	9時間 45分
教諭	6時間 15分	7時間 39分

※休日(土曜日、日曜日)の平均在校時間は出勤者のみの平均時間を算出しています。



消費税  
**10%**  
やめさせよう

街場の業者をさらに苦しめることになる「消費税増税は中止を」改めて痛感します。あきらめないで声を上げ続けていきましょう

ポイント? 商品券?  
バラまくなら増税するな  
**日本共産党**